

本日、千代田春闘共闘委員会が「7.16 千代田総行」を展開しました。主要テーマは、コロナ解雇をはじめとした「コロナ禍からのちとくらし、そして文化・芸術を守る」でした。早朝の主要駅頭宣伝行動から始まり、争議の早期解決をめざす行動でした。その一環で、文化庁に対して文化・芸術を守るための要請を行いました。

この要請行動には、日本MICから岩崎貞明さん（日本MIC事務局長・民放労連書記長）、緒方承武さん（映演共闘事務局長）、梯俊明さん（映演労連書記長）、そして劇団から宮岡増枝さん（青年劇場）、上沢美咲さん（前進座）にも同席いただきました。ありがとうございました。お礼申し上げます。文化・芸術を守るためにどうするか、当局対応者と意見交換をしました。

以下、そのときの要請書を添付します。参考にしていただければ幸いです。

## コロナ禍による文化・芸術団体等の救済を求める要請書

2020年7月16日

文化庁長官 宮田 亮平 殿

千代田区春闘共闘委員会

議長 小林 秀治

新型コロナウイルス感染対策など、連日のご奮闘に敬意を表します。

私たちは、いのち、くらし、雇用、憲法など国民生活を守る活動が続け、その一環として集中的な行動を行う「千代田総行動」を展開してまいりました。これまでは3月、4月と春闘時期に集中して行ってきましたが、今年は新型コロナウイルス感染問題があり、7月にずれ込まざるを得ない状況となり、時期的には変則となりましたが貴庁に、コロナ禍による文化・芸術に従事する人々に関する救済を要請するものです。

コロナ禍はいったん安定したかに見えましたが、7月に入って東京の新たな感染者は立て続けに100人を超えるなど、事態は深刻化しています。この状況が続けば、新たな緊急事態宣言を発出される可能性を否定できず、政府・自治体・国民が改めて対策を強化する必要があると考えます。

コロナ禍の影響によって国民生活は厳しいものになっています。コロナ破たんが全国で300件超（7月1日・東京商工リサーチ調査）、生活保護申請が4月には前年比25%増（同・厚労省調査）、コロナ解雇3万人超（7月2日・厚労省調査）——など、厳しい数字が並んでいます。数字に出てこない零細の飲食業などが、身近なところで閉鎖に追い込まれているのはご承知の通りで、深刻の度合が深まっています。

国民生活救済の一律10万円の給付金、労働者保護の立場からの雇用調整助成金への予算措置、持続化給付金などさまざまな施策が行われ、一定の成果を上げていると思います。それらと並行して、きょう私どもがテーマとしたい文化・芸術に従事する人たちの支援のための予算が第二次補正予算で組まれたことも聞いており、そのことを評価するものです。

が、劇団・劇場・ライブハウスなど「公演があってこそ生き延びる」分野では、3密を避けるため客席数を制限するなど、感染対策による減収、いつ通常の公演が出来るのかという先行きの見えない状況

下で、閉鎖を考えざるを得ないところも出てきます。このような中で閉鎖寸前のところも少なくありません。これは見方を変えると『文化の危機』といっても過言ではありません。

憲法 25 条は生存権と同時に「文化的な生活」を保障する権利を謳っています。それを下支えしているのが、文化・芸術に携わっている人々です。その団体・個人を救済することは、日本の文化・芸術を守り発展させることにつながることは言を俟ちません。

東日本大震災時を引き合いに出すまでもなく、音楽や演劇は災害被災者を励ましなごませ、心のケアとしても重要な役割を果たしました。文化・芸術は私たち国民にとって「心のごはん」です。心のごはんが衰退することは、人間性を否定することにつながりかねず、私たちはそれを看過する訳にはいきません。

そういう立場から、以下の点について貴庁に要請するものです。

### —記—

1、劇団・劇場・ライブハウスなど、経営的に追い込まれ厳しい実態にあるところが少なくありません。“閉鎖・倒産、してからでは間に合いません。救済は急がれており、スピード感を持った対応をお願いしたい。

2、文化・芸術にも携わる人が少なくないフリーランスが、持続化給付金を受ける制度はできたものの、受給の基準が厳しく断られるケースが発生しており、緩和措置など働きかけをお願いしたい。

3、何かと話題のある「Go To キャンペーン」ですが、その策定にあたって観光業や運輸業だけでなく、文化・芸術関係にも適用されるよう、国交省などに働きかけていただきたい。

4、コロナ禍問題に関係するだけでなく、日常的な「文化予算」を増やすことも重要だと考えています。文化・芸術団体への補助金増額のためにも予算をもっと増やしていただきたい。

以上

\*千代田区労協通信バックナンバー／[http://www.chyda-kr.org/kuroukyou\\_news2020.htm](http://www.chyda-kr.org/kuroukyou_news2020.htm)

※皆さんからの投稿、感想・ご意見などお待ちしております